

- 問1 情報化の進展に伴う各国の高校生の生活習慣の国際比較について、アメリカ合衆国のインターネット利用状況と人間関係の傾向を述べた文として正しいものを次から選びなさい。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 利用時間は日本と同程度であるが、インターネット上の友人の数は4か国中で最も少なく、対面での関係を重視している。 | 2. 1日の利用時間が4時間以上の層は一定数存在するが、ネット上のみで会ったことのない友人が50人以上いる生徒は全体の1%未満である。 | 3. 4時間以上利用する生徒の割合が3割を超え、ネット上のみでの知り合いが50人以上いる割合も他国と比較して高い傾向にある。 | 4. インターネットの利用時間は他国に比べて極めて短い、ネット上のみの友人数は他国を圧倒して多い。 |
|--|---|--|---|
- 問2 アメリカ合衆国の北緯37度より南に位置する地域は、温暖な気候や安価な労働力を背景に急速に工業化が進みました。この地域の名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|------------|--------|
| 1. スノーベルト | 2. サンベルト | 3. シリコンバレー | 4. サヘル |
|-----------|----------|------------|--------|
- 問3 北アメリカ大陸を北から南へと流れ、メキシコ湾に注ぐアメリカ合衆国最大の河川の名前として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2022年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|----------|---------|
| 1. ミシシッピ川 | 2. ナイル川 | 3. アマゾン川 | 4. ライン川 |
|-----------|---------|----------|---------|
- 問4 北アメリカ大陸の中央部などで見られる、360度回転する散水機（スプリンクラー）を用いて大規模に耕作地を潤す灌漑農業方式を何といいますか。空から見ると耕作地がきれいな円形に並んで見えるのが特徴です。 (2025年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------|---------------|-----------|
| 1. 等高線耕作 | 2. 棚田 | 3. センターピボット方式 | 4. オアシス農業 |
|----------|-------|---------------|-----------|
- 問5 アメリカ合衆国において、1970年代以降に北緯37度より南の温暖な地域で急速に発展した、先端技術（ハイテク）産業が盛んな地域を何と呼びますか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|-----------|----------|
| 1. シリコンバレー | 2. スノーベルト | 3. コーンベルト | 4. サンベルト |
|------------|-----------|-----------|----------|
- 問6 アメリカ合衆国の農業統計において、ある農産物の生産量が126万トンに達し、他を圧倒する数値を示している地域があります。この農産物の名称と、栽培が盛んな地域に共通する自然条件の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|------------------|---------------|-----------------------|
| 1. 綿花 — 温暖な気候 | 2. 牧草 — 夏の乾燥した気候 | 3. 小麦 — 冷涼な気候 | 4. とうもろこし — 降水量の少ない気候 |
|---------------|------------------|---------------|-----------------------|
- 問7 北緯40度の地点で、アメリカ合衆国の東海岸に位置するニューヨークやワシントンD.C.付近を通過し、この地域の標準時を定める基準となっている経線（標準時子午線）はどれですか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|
| 1. 西経75度 | 2. 東経135度 | 3. 東経75度 | 4. 西経135度 |
|----------|-----------|----------|-----------|
- 問8 主要な農業国の統計において、穀物自給率が100%を超え、トウモロコシの生産量が世界最大規模である一方で、羊の飼育頭数はオーストラリアなどと比較して少ないという特徴を持つ国はどこですか。 (2019年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|---------|------------|
| 1. カナダ | 2. 中国 | 3. ブラジル | 4. アメリカ合衆国 |
|--------|-------|---------|------------|
- 問9 メキシコで生産される自動車の約28%を日本系企業が占め、生産された自動車の約69%がアメリカ合衆国へ販売されている現状があります。また、アメリカ合衆国が輸入する自動車の関税率は日本からが2.5%、メキシコからが0%です。これらの状況から読み取れる内容として最も適切なものを1つ選びなさい。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 日本企業は関税のかからないメキシコで生産することで、アメリカ合衆国へ有利に自動車を販売している。 | 2. メキシコで生産された自動車は関税率が高いため、アメリカ合衆国ではなく主に日本へ販売されている。 | 3. アメリカ合衆国は関税率が高いメキシコからの輸入を減らし、日本からの輸入を増やしている。 | 4. 日本企業は日本国内への逆輸入を目的として、メキシコでの自動車生産の割合を高めている。 |
|---|--|--|---|
- 問10 アメリカ合衆国の都市の立地と交通網の発展について述べた文として、歴史的・地理的な背景をふまえた最も適切なものを選びなさい。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 河川の氾濫を防ぐためにすべての主要都市は内陸の高原に建設され、水上交通ではなく道路網が発展の起点となった。 | 2. 主要都市の多くは河川の河口付近に位置しており、物資の輸送に便利な鉄道などの交通網が発達して経済を支えた。 | 3. 1776年の建国当初から西海岸に主要都市が集中していたため、東部へ向けて鉄道を敷設することで領土を拡大した。 | 4. 内陸部の山岳地帯を中心に主要都市が形成され、海岸部とは航空路のみで結ばれる特殊な交通体系が発達した。 |
|--|---|---|---|
- 問11 ある国の貿易統計において、輸出相手国の第1位がアメリカ合衆国であり、その割合が輸出総額の81.2パーセントに達している国があります。この国は北アメリカ大陸の南部に位置し、スペインの影響を受けた歴史からトウモロコシを主原料とする食文化を持っています。この国はどこですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|----------|---------|
| 1. カナダ | 2. メキシコ | 3. コロンビア | 4. ブラジル |
|--------|---------|----------|---------|
- 問12 アメリカ合衆国における「ヒスパニック」と呼ばれる人々の分布や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. かつての奴隷貿易の歴史的背景から、綿花栽培が盛だった南東部の州に集中して居住している。 | 2. 19世紀後半にアジアから鉄道建設の労働力として移住し、現在は西海岸の都市部に集中している。 | 3. アラスカ州など北極圏に近い地域において、伝統的な狩猟や漁業を営みながら生活している。 | 4. メキシコなどの中南米諸国と地理的に近い南西部の州を中心に、高い人口割合を占めている。 |
|--|--|---|---|
- 問13 アメリカ合衆国西部のロサンゼルス郊外にあるハリウッドで、世界的な規模に発展した産業と、その発展を支えた気候的な要因の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--------------------------------------|
| 1. 映画産業 — 年間を通じて晴天の日が多く、撮影に適した地中海性気候であったこと | 2. 航空機産業 — 広大な土地があり、偏西風を利用した飛行試験に適していたこと | 3. 石油化学工業 — 太平洋沿岸で輸入が容易であり、乾燥した気候が爆発事故を防いだこと | 4. 情報通信産業 — 夏の乾燥が精密機器の保管や製造に有利であったこと |
|--|--|--|--------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 4時間以上利用する生徒の割合が3割を超え、ネット上のみの知り合いが50人以上いる割合も他国と比較して高い傾向にある。	アメリカ合衆国では、デジタルネイティブ世代の生活においてインターネットが深く浸透しています。統計データに基づく、1日のインターネット利用時間が4時間を超える生徒の割合は、日本、中国、韓国といったアジア諸国と比較しても高い水準にあります。さらに、物理的に会ったことのない相手ともインターネットを通じて積極的に人間関係を構築しており、50人以上のネット上の友人を持つ生徒が2割を超えるなど、他国とは異なるコミュニケーションの広がりが見られるのが特徴です。
問2	答え 2 サンベルト	北緯37度以南の地域は、日照時間が長く温暖であることから「サンベルト」と呼ばれます。1970年代以降、北東部のスノーベルト（旧来の重工業地帯）から人口や企業が流入し、新しい工業地域として発展しました。サヘルはアフリカのサハラ砂漠南縁に位置する地域であり、混同しないよう注意が必要です。
問3	答え 1 ミシシッピ川	北アメリカ大陸の中央平原を流れるミシシッピ川は、アメリカ合衆国の農業や物流を支える重要な河川です。五大湖の西側付近から南下し、ニューオーリンズ付近でメキシコ湾へと注ぎます。選択肢にあるライン川はヨーロッパ、アマゾン川は南アメリカ、ナイル川はアフリカ大陸を流れる河川です。
問4	答え 3 センターピボット方式	乾燥した地域において、地下水を汲み上げ、中心点を軸に巨大な散水機を回転させることで、大規模な農地に効率よく水を供給する仕組みです。散水範囲が円状になるため、上空から見ると円形の農地が幾何学的に並ぶ独特の景観が形成されます。
問5	答え 4 サンベルト	アメリカ合衆国の南部から西部にかけて広がる北緯37度以南の地域は、温暖な気候に恵まれていることからこのように呼ばれます。かつて重工業が盛んだった北東部の「スノーベルト」に対して、1970年代以降、豊かな土地や安価な労働力を背景にハイテク産業や航空宇宙産業が集中し、経済成長の主要な舞台となりました。
問6	答え 1 綿花 ― 温暖な気候	アメリカ合衆国の南東部から南部にかけての地域は、温暖な気候に恵まれていることから、古くから綿花の栽培が盛んに行われてきました。この地域は「コットンベルト（綿花地帯）」と呼ばれ、統計資料においても綿花の生産量が突出して多いことが特徴です。他の選択肢にある小麦は主に冷涼な中西部、酪農のための牧草などは北東部の冷涼な地域で多く見られます。
問7	答え 1 西経75度	地球は24時間で360度回転するため、経度15度ごとに1時間の時差が生じます。アメリカ合衆国の東海岸に位置するニューヨークなどでは、西経75度の経線を標準時子午線として採用しています。なお、日本の標準時子午線は東経135度であり、これらの方角や度数の違いを正確に把握しておく必要があります。
問8	答え 4 アメリカ合衆国	アメリカ合衆国はトウモロコシや小麦、大豆の生産において世界トップクラスであり、これらを飼料や輸出に充てているため、穀物自給率は極めて高いのが特徴です。一方、羊の飼育については乾燥帯が広がるオーストラリアの方がより盛んであり、農産物の生産統計から国を特定する際の大きな判断材料となります。
問9	答え 1 日本企業は関税のかからないメキシコで生産することで、アメリカ合衆国へ有利に自動車を販売している。	日本から直接アメリカ合衆国へ自動車を輸出する場合には2.5%の関税がかかりますが、メキシコを経由することで0%の関税率が適用されます。日本の企業はこの条件を活用し、メキシコで生産した自動車の大部分を巨大市場であるアメリカ合衆国へ販売しています。
問10	答え 2 主要都市の多くは河川の河口付近に位置しており、物資の輸送に便利な鉄道などの交通網が発達して経済を支えた。	アメリカ合衆国の多くの主要都市は、水上交通の利便性が高い河口付近に発展しました。建国以来、東部から西部への開拓が進むにつれて、これらの都市を結ぶ鉄道網などが整備され、広大な国土における政治・経済・文化の結びつきを強める役割を果たしました。
問11	答え 2 メキシコ	メキシコは北アメリカ大陸の南部に位置し、アメリカ合衆国と長い国境を接していることから経済的な結びつきが非常に強く、輸出の8割以上をアメリカ向けが占めています。歴史的には16世紀からスペインの植民地となった背景があり、先住民から受け継がれたトウモロコシを主食とする文化に、スペインの文化が融合した独特の食習慣が根付いています。
問12	答え 4 メキシコなどの中南米諸国と地理的に近い南西部の州を中心に、高い人口割合を占めている。	ヒスパニックは、陸続き、あるいは距離が近いメキシコなどの中南米諸国から、より良い生活環境や仕事を求めてアメリカ合衆国へ移動してきた人々です。そのため、カリフォルニア州やテキサス州、フロリダ州など、メキシコ国境やカリブ海に近い南部・西部の州で、特に人口割合が高くなる傾向があります。
問13	答え 1 映画産業 ― 年間を通じて晴天の日が多く、撮影に適した地中海性気候であったこと	ロサンゼルス周辺は、夏季に降水量が極端に少なくなる地中海性気候に属しています。映画製作の初期段階では、安定した太陽光の下で撮影を行う必要があったため、1年を通じて晴天の日が多いこの地域の気候条件は、映画産業の発展にとって決定的な要因となりました。これによりハリウッドは世界的な映画製作の拠点となりました。

問1 アメリカ合衆国の諸地域における産業別生産額の割合を比較したとき、南部の産業構造について述べた文として正しいものはどれですか。

(2015年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 製造業の生産額割合が、北東部や中西部などの他地域と比較して最も高い数値を示している。 | 2. ニューヨークなどの都市を擁する北東部と同様に、金融保険業の生産額割合が国内で最も高い水準にある。 | 3. 製造業の衰退により、国内総生産に占める割合は年々低下し、人口も北東部へ流出している。 | 4. 広大な農地を利用した大規模農業が盛んなため、農業の生産額割合が国内で最も高くなっている。 |
|---|---|---|---|

問2 アメリカ合衆国の内陸部に広がる降水量の少ない地域において、地下水などをくみ上げて農地に人工的に水を供給し、大規模な小麦栽培などを可能にしている仕組みを何と呼びますか。

(2025年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|--------|-------------|
| 1. かんがい | 2. 焼畑農業 | 3. 二毛作 | 4. ブランテーション |
|---------|---------|--------|-------------|

問3 アメリカ合衆国のピッツバーグが、世界有数の鉄鋼業の街として発展した地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。

(群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. メキシコ湾沿岸で産出される石油と天然ガスを主な原料とし、パイプライン網が整備されていたから。 | 2. 安価な労働力が豊富に得られるメキシコとの国境付近に位置し、輸出拠点として有利だったから。 | 3. 近隣で石炭と鉄鉱石を容易に得ることができ、五大湖などを結ぶ水上交通も利用可能であったから。 | 4. 西部の山岳地帯で産出される金鉱や銀鉱の加工拠点として、内陸鉄道網が集中していたから。 |
|---|---|--|---|

問4 世界の主要な国々の発電状況を比較した際、総発電量が提示された国々の中で最も多く、その内訳において火力発電が約60%、原子力発電が約19%を占めている国はどこか。

(2025年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|--------|------------|---------|
| 1. フランス | 2. ドイツ | 3. アメリカ合衆国 | 4. ブラジル |
|---------|--------|------------|---------|

問5 2022年における世界の小麦生産量は約8億1138万トン、輸出量は約1億9097万トンでした。この統計において、アメリカ合衆国が世界全体の生産量に占める割合は5.5パーセントですが、世界全体の輸出量に占める割合は11.0パーセントに達しています。この数値から読み取れる、アメリカ合衆国の農業の特徴として適切なものはどれですか。

(2026年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 世界全体の生産量の30パーセント以上を1国で占めており、生産量と輸出量の割合が一致している。 | 2. ASEAN（東南アジア諸国連合）諸国への輸出に特化しており、世界全体の輸出シェアは1パーセント未満である。 | 3. 国内での小麦消費量が非常に多いため、生産量のほとんどが輸出に回されない構造になっている。 | 4. 生産量に占める輸出量の割合が高く、世界の小麦供給において重要な役割を果たしている。 |
|---|--|---|--|

問6 アメリカ合衆国北東部の五大湖周辺において、冷涼な気候や大都市への近接性を生かして乳牛を飼育し、牛乳や乳製品を生産する農業区分を何といいますか。

(2025年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------------|-----------|
| 1. 遊牧 | 2. 酪農 | 3. ブランテーション | 4. 地中海性農業 |
|-------|-------|-------------|-----------|

問7 北アメリカ大陸の都市において、8月の平均気温と1月の平均気温の差が15度以下と小さく、さらに年降水量が500ミリメートル未満という乾燥したデータを示す都市として最も適切なものを選びなさい。

(2026年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|----------|--------|-----------|
| 1. ニューヨーク | 2. アンカレジ | 3. シカゴ | 4. ロサンゼルス |
|-----------|----------|--------|-----------|

問8 アメリカ合衆国において、メキシコや中南米諸国から移住してきた人々やその子孫を指す名称として正しいものを選びなさい。これらの人々はスペイン語を母語とし、近年ではアメリカの農業や建設現場を支える重要な労働力となっています。

(2019年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|-----------|---------------|----------|
| 1. アングロサクソン | 2. ヒスパニック | 3. ネイティブアメリカン | 4. イヌイット |
|-------------|-----------|---------------|----------|

問9 アメリカ合衆国のサンベルトに含まれる地域のうち、カリフォルニア州に位置し、近隣の大学や研究機関と連携することで多くのIT企業が集積した、世界的な先端技術産業の拠点を何と呼びますか。

(2026年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|----------|------------|----------|
| 1. ヒューストン | 2. ウォール街 | 3. シリコンバレー | 4. デトロイト |
|-----------|----------|------------|----------|

問10 2016年における主要国の輸出統計の説明として、日本の輸出相手国の特徴とアメリカ合衆国の動向を組み合わせたものとして最も適切な説明文を選びなさい。

(2019年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 日本の最大の輸出相手国は中国であり、世界最大の輸出総額を誇る中国にとっても、日本が最大の輸出相手国となっている。 | 2. アメリカ合衆国は世界最大の輸出総額を誇る国であり、日本にとって最大の輸出相手国であるとともに、ドイツを最大の輸出相手国としている。 | 3. 日本の最大の輸出相手国はアメリカ合衆国であり、そのアメリカ合衆国自身にとっての最大の輸出相手国は隣接するカナダである。 | 4. ドイツはEU域内での貿易が盛んなため世界第2位の輸出総額を誇り、日本やアメリカ合衆国にとって最大の輸出相手国となっている。 |
|---|--|--|--|

問11 アメリカ合衆国では、隣接するメキシコや、その他の中南米諸国から移り住んだ人々の割合が非常に高まっています。これらの人々のうち、共通してスペイン語を話す人やその子孫を何と呼びますか。

(2023年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-----------|---------|----------|
| 1. アボリジニ | 2. ヒスパニック | 3. ムスリム | 4. イヌイット |
|----------|-----------|---------|----------|

問12 アメリカ合衆国のカリフォルニア州では、家庭内で英語以外の言語を話す人のうち、約半数にあたる49%がラテンアメリカ出身者で占められています。このような人口構成を背景に、カリフォルニア州の公共施設や日常生活において、英語とともに広く使用されている言語として適切なものはどれですか。

(2026年 広島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|----------|----------|-----------|
| 1. スペイン語 | 2. フランス語 | 3. アラビア語 | 4. ポルトガル語 |
|----------|----------|----------|-----------|

問13 アメリカ合衆国のミシシッピ川流域から五大湖周辺にかけて広がる地域では、広大な農地でトウモロコシの生産が盛んに行われています。この農業地域の名称として適切なものはどれですか。

(2026年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------------------|---------|---------|
| 1. 酪農地帯 | 2. トウモロコシ地帯（コーンベルト） | 3. 綿花地帯 | 4. 小麦地帯 |
|---------|---------------------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 製造業の生産額割合が、北東部や中西部などの他地域と比較して最も高い数値を示している。	アメリカ南部は、北緯37度以南の「サンベルト」に含まれ、近年急速に工業化が進んだ地域です。その結果、域内の産業別生産額において製造業が占める割合は、伝統的な工業地帯であった北東部や五大湖周辺（中西部）を上回り、全地域の中で最高となっています。これに対し、北東部は依然として金融保険業の割合が高く、中西部は農業の割合が高いという特徴があります。このような産業の発展により、南部の国内総生産のシェアは拡大し続けています。
問2	答え 1 かんがい	アメリカ合衆国の西経100度付近より西側の地域は、年間降水量が500mmを下回るなど乾燥した環境にあります。そのため、「センターピボット」と呼ばれるスプリンクラーを用いた人工的な水供給（かんがい）を行うことで、本来は栽培が困難な地域でも小麦などの大規模な生産を実現しています。
問3	答え 3 近隣で石炭と鉄鉱石を容易に得ることができ、五大湖などを結ぶ水上交通も利用可能であったから。	ピッツバーグは、アパラチア炭田の石炭や五大湖周辺の鉄鉱石という、鉄鋼生産に不可欠な資源の産地が近接していました。これに加え、五大湖や河川などの水上交通を利用して重量物である原料を効率よく運搬できたことが、巨大な工業地帯へと成長する要因となりました。
問4	答え 3 アメリカ合衆国	アメリカ合衆国は経済規模が大きく総発電量が膨大であり、豊富な資源やシェールガスの開発などを背景に火力発電が約6割と主流を占めている。選択肢のフランスは原子力発電の割合が約7割と高く、ドイツは再生可能エネルギーの導入が進んでいる点、ブラジルは水力発電が主体である点で区別できる。
問5	答え 4 生産量に占める輸出量の割合が高く、世界の小麦供給において重要な役割を果たしている。	アメリカ合衆国は、世界全体の生産量シェア（5.5%）に対して、輸出量のシェア（11.0%）が約2倍となっていることから、生産された小麦の多くを海外へ輸出していることがわかります。このように、自国での消費を上回る余剰生産分を世界市場に供給する「世界の食糧庫」としての役割を担っています。
問6	答え 2 酪農	アメリカ合衆国北東部の五大湖周辺では、冷涼な気候や大都市への近接性を生かした酪農が行われています。
問7	答え 4 ロサンゼルス	アメリカ合衆国西海岸のロサンゼルスは、乾燥した気候と海の影響による小さな気温差が大きな特徴です。これに対し、東海岸のニューヨークや中西部のシカゴは夏と冬の気温差がより大きく、降水量もロサンゼルスより多くなります。また、アラスカ州のアンカレジはさらに北方に位置するため、気温の年較差や平均気温そのものがロサンゼルスとは大きく異なります。統計データにおいて、降水量の少なさと気温差の小ささが両立する点はロサンゼルスを特定する重要な指標となります。
問8	答え 2 ヒスパニック	アメリカ合衆国では、メキシコやカリブ海諸国、南米の国々といったスペイン語圏から移り住んだ移民とその子孫が増えています。彼らは独自の文化や言語を維持しており、アメリカ社会において人口に占める割合が非常に高くなっています。先住民族であるネイティブアメリカンなどは区別されます。
問9	答え 3 シリコンバレー	カリフォルニア州のサンフランシスコ近郊に位置するシリコンバレーは、スタンフォード大学などの研究機関との産学連携が盛んで、半導体やソフトウェア、インターネット関連の企業が数多く誕生した先端技術産業の聖地です。デトロイトはかつての自動車産業の中心地、ヒューストンは宇宙産業や石油産業で知られていますが、IT産業に特化した世界的な拠点としてはシリコンバレーが該当します。
問10	答え 3 日本の最大の輸出相手国はアメリカ合衆国であり、そのアメリカ合衆国自身にとっての最大の輸出相手国は隣接するカナダである。	2016年の統計資料に基づく、日本の輸出において最も大きな割合（約20.2%）を占めるのはアメリカ合衆国です。一方、アメリカ合衆国の輸出先を見ると、地理的な近接性からカナダが約18.3%で第1位となっています。なお、輸出総額の世界1位は中国であり、アメリカ合衆国は第2位、ドイツは第3位という順位になっています。
問11	答え 2 ヒスパニック	アメリカ合衆国は移民によって形成された多民族国家ですが、近年は特に南側のメキシコ国境を越えて移住してくる人々が増加しています。これらの人々は、かつてその地域を植民地支配していたスペインの影響からスペイン語を話すという共通点を持っており、アメリカ合衆国内で最大のマイノリティ・グループとなっています。
問12	答え 1 スペイン語	カリフォルニア州はメキシコと国境を接しており、地理的に近いラテンアメリカからの移住者が非常に多いため、ヒスパニックの母語であるスペイン語が広く浸透しています。ラテンアメリカ諸国は、ブラジル（ポルトガル語）を除き、その多くがスペイン語を公用語としているため、アメリカ国内でもスペイン語による放送や標記が一般化しています。
問13	答え 2 トウモロコシ地帯（コーンベルト）	アメリカ合衆国の中央平原から五大湖の南側にかけての地域は、肥沃な土壌と適度な降水量に恵まれており、世界最大のトウモロコシ産地として知られています。この地域はトウモロコシ地帯（コーンベルト）と呼ばれ、生産されたトウモロコシは家畜の飼料やバイオ燃料の原料、そして世界各地への輸出用として重要です。一方、小麦地帯はより西側の乾燥した地域に分布しています。

問1 北アメリカ州で見られる文化や社会の現状について、ヒスパニックと呼ばれる人々の特徴を説明した文として、正しいものを選びなさい。

(2017年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. フランスをルーツに持つ人々で、カナダのケベック州を中心に独自のフランス語文化を維持している。 | 2. イギリスをルーツに持つ人々で、合衆国の建国以来、政治や経済の中心的役割を担ってきた。 | 3. アフリカ系と白人の間に生まれた人々で、合衆国南部の綿花地帯において最大の人口を占めている。 | 4. メキシコ以南から移住した人々やその子孫で、スペイン語を日常語として使用する者が多い。 |
|---|---|--|---|

問2 アメリカ合衆国の工業構造の変化と、サンフランシスコ近郊に位置する「シリコンバレー」の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1. 大学や研究機関と結びつき、情報通信技術やソフトウェアなどの先端技術産業が発展した。 | 2. 豊富な石油資源や宇宙産業を背景に、メキシコ湾沿岸で急速に発展した。 | 3. 自動車産業の工場が集中し、かつて「世界の自動車の都」と呼ばれた。 | 4. 五大湖周辺の石炭や鉄鉱石を利用した、大規模な鉄鋼業の拠点となっている。 |
|--|--------------------------------------|-------------------------------------|--|

問3 ヒスパニックと呼ばれる人々が多く居住している地域の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 古くから工業が発達し、五大湖に面しているミシガン州などの北東部 | 2. メキシコと国境を接しているカリフォルニア州やテキサス州などの南西部 | 3. かつて綿花栽培が盛んで、アフリカ系の人々が多く住む南東部の州 | 4. 広大な小麦地帯が広がり、人口密度が低い北部のグレートプレーンズ |
|------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|

問4 北アメリカに位置するカナダは、かつてイギリスとフランスの植民地であった歴史的背景を持っています。この背景から、現在カナダが公用語として認めている2つの言語の組み合わせとして正しいものを選んでください。 (2024年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------|------------|-------------|-------------|
| 1. フランス語とスペイン語 | 2. 英語とドイツ語 | 3. 英語とスペイン語 | 4. 英語とフランス語 |
|----------------|------------|-------------|-------------|

問5 カナダの国別輸出額の割合を示した統計において、輸出総額の約7割以上を占めて圧倒的な1位となっている国はどこか、名称を答えなさい。

(2016年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|---------|---------|------------|
| 1. 中国 | 2. メキシコ | 3. イギリス | 4. アメリカ合衆国 |
|-------|---------|---------|------------|

問6 アメリカ合衆国の農業について、2017年の統計において世界の穀物生産量の約15パーセントを占め、主要な農産物である小麦、米、とうもろこし、大豆のすべてにおいて自給率が100パーセントを大きく超えている状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1. 国土面積に占める農地面積の割合が、世界で最も高い。 | 2. 国内の農林水産業に従事する人口の割合が、他国に比べて非常に高い。 | 3. 農作物の自給率が高いが、生産コストが見合わないため輸出には消極的である。 | 4. 国内消費を上回る生産を行い、世界有数の農産物輸出国の地位にある。 |
|------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|

問7 東経75度付近に位置し、アメリカ合衆国のIT企業と大きな時差を利用して連携することで、ICT産業が急速に発展したインド南部の都市はどこですか。 (2022年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|
| 1. ニューデリー | 2. コルカタ | 3. ベンガルール | 4. ムンバイ |
|-----------|---------|-----------|---------|

問8 世界の総人口に対する割合（約7.9%）と比較して、二酸化炭素の排出割合（約20.1%）が顕著に高い南アメリカ州の状況について、その背景にある環境問題の説明として適切なものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 世界最大の人口を抱えているため、生活排水による水質汚濁と同時に排出量も増加している。 | 2. 乾燥帯が広がる地域で過放牧が行われた結果、砂漠化が進行し、二酸化炭素の固定能力が低下した。 | 3. 極地に近い地域で永久凍土の融解が急速に進み、地中に閉じ込められていたガスが放出されている。 | 4. アマゾン盆地を中心とした広大な熱帯林の減少により、二酸化炭素の吸収源が失われている。 |
|---|--|--|---|

問9 日本の輸入統計において、カナダからの輸入割合が約25%で最も高く、次いでアメリカ合衆国が約19%、オーストラリアが約17%となっている品目はどれですか。パンや麺類の原料として広く利用されているものを選びなさい。 (2021年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|
| 1. とうもろこし | 2. 大豆 | 3. 小麦 | 4. 砂糖 |
|-----------|-------|-------|-------|

問10 アメリカ合衆国において、北緯37度より南側に位置する、温暖な気候に恵まれた地域を何と呼びますか。この地域は1970年代以降、航空宇宙産業やハイテク産業などの高度な技術を要する産業が急速に発展しました。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|------------|----------|-----------|
| 1. ラテンアメリカ | 2. シリコンバレー | 3. サンベルト | 4. スノーベルト |
|------------|------------|----------|-----------|

問11 北アメリカ大陸の地図上に引かれた「北緯40度」の緯線に着目したとき、日本の東京都（北緯約36度）との位置関係や都市の特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|--|
| 1. 北緯40度線のわずかな南側にはワシントンD.C.があり、東京都と緯度が近い。 | 2. 北緯40度線は赤道の別名であり、この線に近い地域は一年中酷暑となる。 | 3. 北緯40度線は大陸の最北端を通っており、東京都よりもはるかに北に位置する。 | 4. 北緯40度線より南側のメキシコ湾付近の地域が、東京都と最も緯度が近い。 |
|---|---------------------------------------|--|--|

問12 アメリカ合衆国では、降水量の少ない内陸部で小麦を、温暖な南部で綿花を、北東部の涼しい地域で酪農を行うなど、それぞれの地域の気候や土壌に最も適した農作物を栽培しています。このような自然環境に合わせた農業の形態を何と呼びますか。 (2025年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|---------|---------|--------|
| 1. モノカルチャー | 2. 適地適作 | 3. 地産地消 | 4. 二毛作 |
|------------|---------|---------|--------|

問13 航空機の製造において、イギリスがエンジンや主翼を、ドイツやスペインが胴体や尾翼などの部品をそれぞれ分担して製造し、最終的にフランスの工場へ集めて組み立てを行うといった生産形態が見られます。このように、高度な技術や莫大な費用を要する製品を生産する際、複数の国が役割を分担して協力する仕組みを何といいますか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|---------|------------|---------|
| 1. 輸入代替工業 | 2. 国際分業 | 3. 知識集約型産業 | 4. 地産地消 |
|-----------|---------|------------|---------|

問14 世界の農産物輸出に関する統計において、アメリカ合衆国が約28パーセントのシェアを占めて世界最大となっている品目があります。この農産物の特徴や生産状況について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2026年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 中央平原からミシシッピ川流域にかけて大規模に栽培され、世界市場で高い輸出シェアを持っている。 | 2. 主にカナダ国境に近い冷涼な地域にある小麦地帯において、機械化された農業によって生産されている。 | 3. 降水量の少ない西部の大平原において、センターピボットなどの灌漑施設を用いて集中的に生産されている。 | 4. ブラジルが世界最大の輸出シェアを持っており、アメリカ合衆国はそれに次ぐ第2位の輸出国である。 |
|---|--|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 メキシコ以南から移住した人々やその子孫で、スペイン語を日常語として使用する者が多い。	ヒスパニックは、かつてスペインの植民地であったメキシコや中央アメリカ、南アメリカの国々からアメリカ合衆国へ流入した人々を指します。彼らの多くはカトリックを信仰し、スペイン語を話すという共通の文化的背景を持っています。アメリカ国内では英語のほかにスペイン語が併記された看板が増えるなど、多文化共生の一つの側面として注目されています。
問2	答え 1 大学や研究機関と結びつき、情報通信技術やソフトウェアなどの先端技術産業が発展した。	シリコンバレーは、スタンフォード大学などの高度な教育・研究機関と密接に連携することで、新しい技術やビジネスが次々と生まれる環境が整っています。かつてのアメリカ工業を支えたピッツバーグ（鉄鋼）やデトロイト（自動車）とは異なり、知的財産やソフトウェア、電子デバイスを強みとする「知識集約型」の産業が特徴です。
問3	答え 2 メキシコと国境を接しているカリフォルニア州やテキサス州などの南西部	ヒスパニックは主にメキシコなどのスペイン語圏から陸路で移住してくるため、地理的に近いアメリカ南西部の州に多く居住しています。これらの地域では、公共施設の案内板や店舗の看板に英語だけでなくスペイン語が併記されるなど、生活習慣や文化に大きな影響を与えています。
問4	答え 4 英語とフランス語	カナダは歴史的にイギリスとフランスの双方に植民地化された経緯があり、現在もこの2つの言語を対等な公用語として定めています。公共施設や商品のパッケージ、道路標識などにおいて、両方の言語が併記されているのが大きな特徴です。また、多様な民族の文化を尊重する多文化主義（マルチカルチュラリズム）を世界に先駆けて国家の方針として採用しました。
問5	答え 4 アメリカ合衆国	カナダは地理的に隣接するアメリカ合衆国と極めて密接な経済的関係を築いています。輸出の約7割以上がアメリカ合衆国向けであり、中国やEU諸国への輸出割合が数パーセントにとどまることと比較しても、特定の隣国への依存度が非常に高いのが特徴です。
問6	答え 4 国内消費を上回る生産を行い、世界有数の農産物輸出国の地位にある。	アメリカ合衆国は広大な国土と機械化された大規模な農業を背景に、小麦、米、とうもろこし、大豆といった主要な農産物の自給率がいずれも100パーセントを上回る世界屈指の食料供給国となっています。自給率が100パーセントを超えているということは、国内で消費される量よりも多くの量を生産していることを意味しており、その余剰分が世界各地へ輸出されています。全人口に占める農林水産業人口の割合は数パーセントと低いものの、一人あたりの生産性が非常に高いのが特徴です。
問7	答え 3 ベンガルール	ベンガルールは「インドのシリコンバレー」とも呼ばれ、多くのIT企業や研究機関が集積しています。アメリカとの約12時間の時差を利用した24時間の開発体制を構築できることや、英語を話す高度な技術者が多いことなどを背景に、世界的なICT産業の拠点となりました。位置関係としては、インド半島の南部に位置し、内陸の高原地帯にあります。
問8	答え 4 アマゾン盆地を中心とした広大な熱帯林の減少により、二酸化炭素の吸収源が失われている。	南アメリカ州において、人口比に対して二酸化炭素排出の統計上の割合が高くなる要因の一つとして、アマゾン川流域における熱帯林の過度な開発が挙げられます。森林は二酸化炭素を吸収して蓄える役割を果たしますが、農地開発や木材輸出のために森林が伐採・焼却されることで、排出量の増加や吸収能力の低下を招き、地球温暖化を加速させる要因となっています。
問9	答え 3 小麦	日本の小麦は自給率が低く、輸入の約4割以上をカナダとアメリカ合衆国の北米2カ国が占めています。広大な土地を利用した大規模な機械化農業が行われている北米地域は、日本にとって重要な食料供給源となっています。
問10	答え 3 サンベルト	アメリカ合衆国の北緯37度線より南の地域は、冬でも温暖で過ごしやすい気候が特徴です。かつては農業が中心でしたが、1970年代以降、安価な労働力や広大な土地を求めて先端技術産業が次々と進出し、人口の流入も顕著になりました。これに対し、五大湖周辺などの旧来の工業地帯はスノーベルトと呼ばれます。
問11	答え 1 北緯40度線のわずかな南側にはワシントンD.C.があり、東京都と緯度が近い。	世界地図における各都市の緯度を把握することは、気候や時差を理解する上で重要です。北緯40度線はアメリカ合衆国の中央部を横断しており、そのすぐ南側に位置するワシントンD.C.などの東海岸の都市は、北緯約36度の東京都とほぼ同じ緯度帯に属しています。北緯60度まで行くとカナダなどの高緯度地域になり、北緯20度付近はメキシコなどの中緯度から低緯度にかけての地域になります。
問12	答え 2 適地適作	アメリカ合衆国は広大な国土を持ち、地域によって気候や土壌が大きく異なります。そのため、それぞれの土地の自然環境を最大限に活かし、最も効率よく生産できる農作物を選んで栽培する「適地適作」が発達しました。これにより、世界有数の農業国として高い生産性を維持しています。
問13	答え 2 国際分業	航空機のような巨大で精密な製品は、一国だけで全ての部品を開発・製造しようとすると、莫大な費用と技術的なリスクを抱えることになります。そのため、欧州では各国が最も得意とする技術分野（エンジン、主翼、胴体など）の部品を分担して製造し、最終的に一つの拠点に集約して完成させる体制が整えられています。これにより、開発コストの分散と生産効率の向上が図られています。
問14	答え 1 中央平原からミシシッピ川流域にかけて大規模に栽培され、世界市場で高い輸出シェアを持っている。	アメリカ合衆国はトウモロコシの生産量・輸出量ともに世界トップクラスであり、世界の輸出シェアの約4分の1以上を占めることがあります。主な産地はミシシッピ川流域を含む中央平原で、適度な湿潤気候を活かした大規模農業が行われています。ブラジルも主要な輸出国ですが、統計上で約28パーセントもの高いシェアを誇るのはアメリカ合衆国のトウモロコシの特徴です。また、小麦地帯（プレーリーやグレートプレーンズ）とは産地の中心が異なります。

- 問1 アメリカ合衆国と中国の農業生産における共通点や特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 北海道公立入試 類似)
1. 中国では、降水量の多い華南地域を中心に小麦の生産が集中しており、輸出の拠点となっている。
 2. アメリカ合衆国のグレートプレーンズは、東部沿岸の都市に近いことから、生鮮野菜を供給する近郊農業の適地となっている。
 3. アメリカ合衆国では、トウモロコシの主な生産地域を挟むように、その南北の地域で小麦の生産が盛んに行われている。
 4. アメリカ合衆国と中国はともに、国内の食料自給を目的とした小規模な家族経営の農家が、全生産量の大部分を占めている。
- 問2 北アメリカ州では、人口の割合（約7.6%）に比べて穀物生産量の割合（約18.2%）が突出して高くなっています。このように、北アメリカ州が世界有数の食料供給地となり得ている背景として、農業の仕組みの面から説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
1. 広大な土地で大型機械を効率的に使い、少ない労働力で大量に生産する企業的な農業が行われているため。
 2. 乾燥した地域が多いため、オアシスや河川の周辺で自給を目的とした伝統的な農業が行われているため。
 3. 熱帯の気候を生かし、先進国の資本や技術を導入して特定の農産物を栽培するプランテーションが中心であるため。
 4. 人口密度が高いため、限られた土地に多くの労働力を投入する集約的な稲作が行われているため。
- 問3 主要国の電源構成を比較した統計資料において、火力発電が約68.6パーセントと大きな割合を占め、次いで原子力発電が約19.2パーセント、水力発電が約6.3パーセントとなっている国はどこですか。 (2020年 三重県公立入試 類似)
1. 日本
 2. カナダ
 3. フランス
 4. アメリカ合衆国
- 問4 世界の主要な農産物統計において、アメリカ合衆国は生産量・輸出量ともに世界で極めて高いシェアを占めています。特に、家畜の飼料やバイオ燃料の原料としても広く利用され、世界の輸出量においてアメリカ合衆国が圧倒的な割合を占めている穀物はどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
1. 小麦
 2. 米
 3. とうもろこし
 4. コーヒー
- 問5 アメリカ合衆国の中央部に位置する中央平原からグレートプレーンズにかけての地域では、広大な土地を活用した大規模な農業が行われています。この地域のうち、中央部の南北に伸びる地帯でトウモロコシが、そのさらに北側や南側の地域で小麦が主に栽培されています。このように、それぞれの地域の気候や土壌などの自然条件に最も適した農作物を栽培する農業方式を何といいますか。 (2023年 北海道公立入試 類似)
1. モノカルチャー
 2. 二毛作
 3. 地産地消
 4. 適地適作
- 問6 北アメリカ大陸のロッキー山脈より東側に広がる地形区分について、西から東へ向かって並んだ名称の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. グレートプレーンズ、中央平原、プレーリー
 2. 中央平原、プレーリー、グレートプレーンズ
 3. プレーリー、グレートプレーンズ、中央平原
 4. グレートプレーンズ、プレーリー、中央平原
- 問7 アメリカ合衆国の広大な国土で見られる多様な気候のうち、西海岸南部で見られる地中海性気候の「降水量」と「農業」の関係について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 冬の降水量が極端に少ないため、夏の豊富な雨を利用した綿花栽培が中心となっている。
 2. 北半球にありながら7月の気温が最も低いため、寒冷な気候に適したライ麦が栽培されている。
 3. 夏の降水量が非常に少ないため、乾燥に強いブドウやオリーブなどの果樹栽培が行われている。
 4. 年間を通じて降水量が多いため、広大な平原で大規模な稲作が行われている。
- 問8 アメリカ合衆国の五大湖周辺において酪農が発達した理由について、自然環境と社会環境の両面から説明したものとして適切なものはどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 地中海性の気候で夏に乾燥することに加え、沿岸部の港から世界各地へ輸送しやすいから。
 2. 冷涼な気候で牧草の栽培に適していることに加え、周辺に大都市が多く存在し製品の消費地に近から。
 3. 温暖多雨な気候で二期作が可能であることに加え、西側の広大な乾燥地帯へ製品を輸出するため。
 4. 乾燥した気候で病害虫が発生しにくいことに加え、遊牧によって広大な土地を効率的に利用できるから。
- 問9 アメリカ合衆国の南東部の州において、アフリカ系の人々の人口割合が比較的高い主な理由として、正しいものはどれですか。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
1. アラスカなどの極寒の地域から、温暖な気候を求めて人々が移動してきたため。
 2. かつて大農場（プランテーション）が開かれ、労働力としてアフリカから人々が連れてこられた歴史的背景があるため。
 3. 20世紀後半以降にアジア諸国からの大量の移民を受け入れたため。
 4. メキシコとの国境に近く、陸続きで多くの労働者が移住してきたため。
- 問10 カナダの貿易の特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 機械類や自動車などの工業製品に加え、原油などの資源も輸出しており、アメリカ合衆国が最大の貿易相手国である。
 2. 広大な土地を利用した小麦や牛肉の輸出が盛んであるが、エネルギー資源には乏しいため、原油の多くを中東地域からの輸入に頼っている。
 3. 豊かな銀の産出背景に工業化が進み、現在は自動車の輸出も多いが、隣接するアメリカ合衆国との貿易額は近年減少している。
 4. 石炭や鉄鉱石、羊毛などの資源・農産物の輸出が中心で、地理的に近い中国が最大の貿易相手国である。
- 問11 カナダにおける言語や文化の状況について述べた文章のうち、その歴史的背景をふまえた説明として最も適切なものを選んでください。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
1. フランスの植民地から独立したため、公用語はフランス語のみであるが、経済的な理由から英語も広く使われている。
 2. イギリスの植民地のみであったため、英語のみを公用語としているが、近年は移民の影響でスペイン語の話者が急増している。
 3. 先住民の文化のみを国家の基盤としており、ヨーロッパ諸国の言語は公用語として認められていない。
 4. イギリスとフランスの植民地であった歴史から、両言語を公用語とし、看板などの表記においても二つの言語が併記されている。
- 問12 アメリカ合衆国の農業において、地下水を利用した「センターピボット方式」が抱えている現代的な課題として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
1. 地下水の過剰な汲み上げによる、水資源の枯渇や地盤沈下の懸念
 2. 山岳地帯の急斜面を切り開くことによる、土砂崩れのリスク
 3. 多雨による土壌の流出と、それに伴う肥料の流亡
 4. 手作業による労働力の確保が困難なことによる、生産コストの増大

答え合わせ・解説

問1	答え 3 アメリカ合衆国では、トウモロコシの主な生産地域を挟むように、その南北の地域で小麦の生産が盛んに行われている。	アメリカ合衆国の中部地域では、中央平原を中心にトウモロコシの生産が集中し、乾燥が強まる西側のグレートプレーンズや、気候が異なる南北の地域に小麦の生産地が分布しています。一方、中国では「南稻北麦」と言われるように、比較的乾燥している東北部や華北の平原地域で小麦やトウモロコシが、温暖湿潤な南部で稲作が盛んに行われています。いずれも広大な国土を活かした適地適作が進んでおり、家族経営というよりは、企業的な大規模経営や大規模な集約農業が特徴です。
問2	答え 1 広大な土地で大型機械を効率的に使い、少ない労働力で大量に生産する企業的な農業が行われているため。	北アメリカ州、特にアメリカ合衆国などでは、気候条件に合わせた「適地適作」が行われるとともに、航空機による農薬散布や大型トラクターの導入など、高度に機械化された大規模な商業的農業が展開されています。これが、自国の人口を養うだけでなく、世界中に穀物を輸出できる要因となっています。
問3	答え 4 アメリカ合衆国	アメリカ合衆国は、自国で産出される石炭や天然ガス（シェールガスを含む）を背景に、火力発電が電源構成の約7割を占めています。同時に、原子力発電も約2割と重要な役割を果たしているのが特徴です。これに対し、フランスは原子力発電が約7割、カナダは水力発電が約半数を占めており、日本は東日本大震災以降の原子力発電所の停止等の影響で火力発電が9割弱に達しているという違いがあります。
問4	答え 3 とうもろこし	アメリカ合衆国は世界最大の農業国の一つであり、特に中央平原の「コーンベルト」と呼ばれる地域でこの作物を大量に生産しています。統計上、アメリカ合衆国は世界全体の生産量の約3割、輸出量の約3割から4割を占めることがあり、国際的な価格決定に大きな影響を与えています。小麦も生産・輸出ともに多いですが、輸出シェアの高さや飼料・燃料としての多目的利用という点では、とうもろこしがより顕著な特徴を示します。
問5	答え 4 適地適作	アメリカ合衆国では、降水量や気温などの自然環境に合わせて、特定の農作物を大規模に栽培する体制が整えられています。トウモロコシが生産される「コーンベルト」や、その南北に広がる「小麦地帯」のように、土地の個性を最大限に活かした効率的な生産を行う仕組みが、広大な国土を持つ国々における農業の特徴となっています。
問6	答え 4 グレートプレーンズ、プレーリー、中央平原	北アメリカ大陸の中央部は、西側にそびえるロッキー山脈から東の海岸線に向かって、高度を下げながら地形が変化していきます。山脈のすぐ東側には比較的乾燥したグレートプレーンズが広がり、その東側に半乾燥の草原地帯であるプレーリー、さらに東側にはより湿潤で平坦な中央平原が位置しています。この配列は西から東へ向かうにつれて降水量が増加する気候条件とも対応しています。
問7	答え 3 夏の降水量が非常に少ないため、乾燥に強いブドウやオリーブなどの果物栽培が行われている。	地中海性気候の最大の特徴は「夏季の乾燥」です。このため、アメリカ合衆国のカリフォルニア州などでは、灌漑（人工的な給水）施設を整えるとともに、乾燥に強い性質を持つブドウやオリーブ、オリーブといった果樹栽培が盛んに行われています。
問8	答え 2 冷涼な気候で牧草の栽培に適していることに加え、周辺に大都市が多く存在し製品の消費地に近いため。	五大湖周辺は冷涼な気候のため牧草の生育に適しており、乳牛の飼育が行いやすい自然環境にあります。また、周辺には大都市が集まっており、新鮮な牛乳や乳製品を供給する市場に恵まれていることも酪農が発達した大きな理由となります。
問9	答え 2 かつて大農場（プランテーション）が開かれ、労働力としてアフリカから人々が連れてこられた歴史的背景があるため。	アメリカ合衆国の南東部では、かつて綿花やタバコなどを栽培する大農場が開かれ、労働力としてアフリカから多くの人々が連れてこられた歴史的な背景があります。そのため、現在でも南東部でアフリカ系の人々の割合が高くなっています。
問10	答え 1 機械類や自動車などの工業製品に加え、原油などの資源も輸出しており、アメリカ合衆国が最大の貿易相手国である。	カナダの貿易統計では、工業国としての側面（機械類、自動車）と、資源国としての側面（原油）の両方が現れます。選択肢にあるオーストラリアは中国を最大の貿易相手とし、石炭や鉄鉱石が主力の資源国です。メキシコもアメリカとの貿易が盛んですが、原油の輸出順位や産業構造においてカナダとは差異があります。カナダは先進国でありながら、エネルギー資源の純輸出国であるというユニークな立場にあります。
問11	答え 4 イギリスとフランスの植民地であった歴史から、両言語を公用語とし、看板などの表記においても二つの言語が併記されている。	カナダはイギリス系とフランス系の住民が共存してきた歴史があるため、連邦公用語法によって英語とフランス語を対等なものとして扱っています。これは、アメリカ合衆国が「人種のるつぼ」として同化政策を進めた時期があったのに対し、カナダがそれぞれの文化の独自性を維持しながら共存を図る「文化のモザイク（多文化主義）」を重視している姿勢の表れでもあります。
問12	答え 1 地下水の過剰な汲み上げによる、水資源の枯渇や地盤沈下の懸念	センターピボット方式で利用される地下水は、数万年前の雨水が蓄積した「化石地下水」と呼ばれるものであり、自然に補充されるスピードが非常に遅いのが特徴です。大規模な開発によって、雨などによる自然補給量を上回るペースで汲み上げが続けられているため、地下水位の大幅な低下や将来的な枯渇が深刻な社会問題となっています。

- 問1 アメリカ合衆国とインドのICT産業における協力関係について、その地理的背景を説明した文として正しいものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 地球の自転に伴う経度の差を利用して、24時間体制の開発ネットワークを構築している。 | 2. 赤道を挟んで南北に位置する関係を利用して、季節の違いによる電力消費の差を調整している。 | 3. 極地に近い高緯度地域同士の連携により、通信衛星を通じたデータ送信が最短距離で行える。 | 4. 同じ経線上に位置しているため、時差による混乱がなくスムーズな情報伝達が可能である。 |
|--|--|---|--|
- 問2 1914年に開通したパナマ運河が、国際的な海上輸送にもたらした変化として最も適切な説明はどれか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 北アメリカ大陸の内陸水運と大西洋が結ばれ、五大湖周辺の工業地帯からヨーロッパへの輸出が容易になった。 | 2. 大西洋からインド洋へ直接出ることができるようになり、南半球の貿易ルートが大きく変化した。 | 3. 北アメリカ大陸の東岸から西岸へ向かう際、南アメリカ大陸南端を回る必要がなくなり、航行距離が大幅に短縮された。 | 4. ヨーロッパからアジアへ向かう際、アフリカ大陸南端を回る必要がなくなり、地中海を経由する最短航路が確立された。 |
|---|---|---|---|
- 問3 アメリカ合衆国のカリフォルニア州、サンフランシスコ郊外に位置し、半導体や集積回路といった製品の製造・開発を軸に発展した、世界的な先端技術産業の集積地の呼称を選びなさい。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|------------|-----------|-----------|
| 1. サンベルト | 2. シリコンバレー | 3. コーンベルト | 4. ラストベルト |
|----------|------------|-----------|-----------|
- 問4 メキシコの産業や文化の特徴について、歴史的背景や地理的な条件に関連付けて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 独自の伝統文化を守るためアメリカ合衆国との経済交流を制限しており、トウモロコシを主原料とした食品の輸出を禁止している。 | 2. イギリスの影響を受けて小麦の生産に転換したが、地理的に近いカナダへの輸出額が総輸出額の8割以上に達している。 | 3. ポルトガルの植民地支配を受けた歴史からトウモロコシの生産が盛んになり、輸出額の8割以上を南アメリカ諸国が占めている。 | 4. スペインによる歴史的な影響からトウモロコシを主原料とした食文化を持ち、経済的には隣接するアメリカ合衆国への輸出依存度が極めて高い。 |
|--|---|---|--|
- 問5 アメリカ合衆国の農業において、西経100度の経線付近は大きな土地利用の転換点となっています。この経線付近が農業の境界となる理由について、自然環境の観点から説明したものとして最も適切なものを選んでください。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. この経線より西側は北極からの寒気の影響を強く受け、年間を通じて気温が氷点下となるため | 2. この経線に沿って巨大な山脈が南北に走っており、東西で日照時間に極端な差が生まれるため | 3. この経線を境に年間降水量が約500mm前後となり、東側は湿潤な気候、西側は乾燥した気候に分かれるため | 4. この経線を境に土壌の成分が大きく変わり、西側では作物の栽培が一切不可能になるため |
|---|---|---|---|
- 問6 世界遺産であるイエローストーン国立公園などが位置する北アメリカ大陸の地形的特徴について、適切に説明しているものを次のうちから選びなさい。 (2022年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|---|--|
| 1. 大陸の西部から東部にかけて、国際河川であるライン川が流れている。 | 2. 大陸の南部に、パンパと呼ばれる広大な温帯草原が形成されている。 | 3. 大陸の広範囲にわたって、標高4000メートルを超えるチベット高原が広がっている。 | 4. 大陸中央部を北から南へとミシシッピ川が流れ、広大な平原を形成している。 |
|-------------------------------------|------------------------------------|---|--|
- 問7 1990年から2020年にかけての世界貿易の変化において、世界の輸出額および輸入額の合計に占める各国の割合（貿易シェア）の推移を説明した文として、正しいものはどれか。 (2024年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. アメリカ合衆国と中国は、1990年から2020年にかけて、ともに世界の輸出額・輸入額におけるシェアを低下させている。 | 2. 中国は、世界の輸出額に占める割合は大幅に上昇したが、国内需要の低迷により輸入額の割合は低下した。 | 3. アメリカ合衆国は、世界の輸出額に占める割合が上昇し、中国のシェアを大きく上回り続けている。 | 4. 中国は、高い経済成長を背景に世界の輸出額・輸入額ともに占める割合が大幅に上昇した。 |
|---|---|--|--|
- 問8 北アメリカ大陸の西部に位置するロッキー山脈や、ヨーロッパ南部のアルプス山脈などは、いずれも高く険しい山脈が連なっています。このような、プレートの動きが活発で、現在も地震や火山の活動が見られる地域の名称として正しいものを選びなさい。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|----------|----------|
| 1. 楯状地 | 2. 安定陸塊 | 3. 古期造山帯 | 4. 新期造山帯 |
|--------|---------|----------|----------|
- 問9 世界の造山帯と山脈の分布について述べた文として、北アメリカ大陸の地形的特徴を正しく説明しているものはどれか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 大陸東側に険しいアンデス山脈が走り、現在も激しい火山活動が続いている | 2. 大陸全体が安定陸塊であり、ロッキー山脈のような高地は存在しない | 3. 大陸中央部を南北にアルプス山脈が走り、大規模な放牧地となっている | 4. 大陸西側に高く険しいロッキー山脈があり、環太平洋造山帯に属している |
|---------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
- 問10 アメリカ合衆国の西海岸、カリフォルニア州のサンフランシスコ郊外に位置し、スタンフォード大学などの研究機関と連携しながらIC（半導体）やソフトウェア開発などの企業が数多く集まっている地域を何と呼びますか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|------------|----------|-----------|
| 1. デトロイト | 2. シリコンバレー | 3. サンベルト | 4. ピッツバーグ |
|----------|------------|----------|-----------|
- 問11 北アメリカの農業において、広大な農地に大型の農業機械や航空機、多額の資本を投入し、少ない労働力で効率よく大量の農産物を生産し販売する形態を何と呼びますか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|---------------|-----------|
| 1. 企業的な農業 | 2. 焼畑農業 | 3. プランテーション農業 | 4. 自給的な農業 |
|-----------|---------|---------------|-----------|
- 問12 アメリカ合衆国の人口構成を分析した資料によると、特定の州において「ヒスパニック系」と呼ばれる人々の割合が20%を超えています。この人々の背景や特徴を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. メキシコや中南米諸国からの移住者とその子孫であり、スペイン語を話す人々が多い。 | 2. アジア諸国からの移住者であり、主に西海岸の都市部のIT産業に従事している。 | 3. アフリカをルーツに持つ人々であり、歴史的に南東部の農業地帯に定住している。 | 4. ヨーロッパからの初期の移民の子孫であり、五大湖周辺の工業地帯を支えてきた。 |
|--|--|--|--|
- 問13 アメリカ合衆国の北緯37度付近、ロッキー山脈の東麓に位置し、標高が約1,600mに達する内陸部の都市として適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|--------|-----------|
| 1. ニューヨーク | 2. デンバー | 3. シカゴ | 4. ヒューストン |
|-----------|---------|--------|-----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 地球の自転に伴う経度の差を利用して、24時間体制の開発ネットワークを構築している。	地球は15度の経度差ごとに1時間の時差が生じますが、アメリカとインドのように経度が大きく離れた地域同士では、この時差が業務上のメリットとして機能します。アメリカで開発がストップする夜間の時間を、ちょうど日中を迎えるインドでの作業時間に充てることで、開発期間の短縮や24時間の保守管理体制を実現しています。これは、グローバル化が進む現代における、地理的条件を逆手に取った産業連携の代表例です。
問2	答え 3 北アメリカ大陸の東岸から西岸へ向かう際、南アメリカ大陸南端を回る必要がなくなり、航行距離が大幅に短縮された。	パナマ運河の最大の恩恵は、大西洋と太平洋を直接結ぶことで、北米大陸や南米大陸を大きく迂回する航路をショートカットできる点にあります。ヨーロッパからアジアへの航路短縮（アフリカ南端迂回の回避）はスエズ運河の効果であり、大西洋とインド洋を直接結ぶ記述は地理的に誤りです。
問3	答え 2 シリコンバレー	サンフランシスコの南側に位置するこの地域は、スタンフォード大学などの教育・研究機関と企業が密接に連携することで発展しました。半導体の主原料である「シリコン」にちなんでこの名がつけました。現在はICT産業を牽引する多くの世界的企業が本社を置いています。
問4	答え 4 スペインによる歴史的な影響からトウモロコシを主原料とした食文化を持ち、経済的には隣接するアメリカ合衆国への輸出依存度が極めて高い。	メキシコの食文化や経済構造は、その歴史と立地条件に大きく規定されています。かつての宗主国であるスペインの影響により、伝統的なトウモロコシ栽培と西洋の文化が融合しました。また、巨大な市場を持つアメリカ合衆国と地続きであるため、工業製品を中心に輸出の8割以上をアメリカに依存するという、特定の国との密接な経済関係が築かれています。
問5	答え 3 この経線を境に年間降水量が約500mm前後となり、東側は湿潤な気候、西側は乾燥した気候に分かれるため	アメリカ合衆国の中央部を通る西経100度は、年間降水量500mmのラインとほぼ一致しています。これより東側では降水量を活かしたトウモロコシや大豆の栽培が盛んですが、西側の乾燥地域では小麦の栽培や、企業的な牧畜、さらには地下水を利用したセンターピボットなどの大規模な灌漑農業が行われています。
問6	答え 4 大陸中央部を北から南へとミシシッピ川が流れ、広大な平原を形成している。	アメリカ合衆国の国土の中央部には、ミシシッピ川の流域に広がる広大な中央平原が存在します。イエローストーン国立公園などの自然豊かな地域を含む北アメリカ大陸において、この河川は地形を特徴づける重要な要素です。チベット高原はアジア、パンパは南アメリカ、ライン川はヨーロッパの地理的特徴であるため、これらは誤りとなります。
問7	答え 4 中国は、高い経済成長を背景に世界の輸出額・輸入額ともに占める割合が大幅に上昇した。	中国は1970年代末からの改革開放政策を通じて「世界の工場」として発展し、2001年のWTO（世界貿易機関）加盟などを経て、世界の輸出額に占める割合を急激に伸ばしました。同時に、国民所得の向上や工業化の進展によって世界の輸入額に占める割合も大きく上昇しています。これに対し、アメリカ合衆国は依然として世界有数の貿易大国ではあるものの、中国などの新興国の台頭により、世界全体に占める相対的な貿易シェアは1990年時点と比較して低下傾向にあります。
問8	答え 4 新期造山帯	プレートの境界付近に位置し、現在進行形で地殻変動が起きている地域を新期造山帯と呼びます。環太平洋造山帯やアルプス・ヒマラヤ造山帯がこれに該当し、標高が高く険しい山脈が形成されるのが特徴です。これに対し、古期造山帯はなだらかな山地、安定陸塊は浸食が進んだ平坦な地表が広がっています。
問9	答え 4 大陸西側に高く険しいロッキー山脈があり、環太平洋造山帯に属している	北アメリカ大陸の西側には環太平洋造山帯に属するロッキー山脈が走っています。一方、大陸東側にあるアパラチア山脈は古期造山帯であり、なだらかな地形が特徴です。アンデス山脈は南アメリカ大陸にあるため、大陸の取り違えに注意が必要です。
問10	答え 2 シリコンバレー	サンフランシスコ周辺は、大学や研究機関が集中していることから高度な知識を持つ人材を確保しやすく、1970年代からコンピュータ関連の企業が次々と誕生しました。半導体の主原料である「シリコン」と、この地域の地形である「バレー（谷）」を組み合わせることでこの名で呼ばれるようになり、世界最大のハイテク産業の拠点となっています。
問11	答え 1 企業的な農業	北アメリカでは、広い土地を家族経営ではなく、会社（企業）のような大規模な経営方式で運営する「企業的な農業」が発達しています。大型のコンバインによる収穫や航空機による薬剤散布などを行うことで、高い生産性を実現しています。これに対し、プランテーション農業は主に熱帯などの発展途上国で見られる大規模農業を指します。
問12	答え 1 メキシコや中南米諸国からの移住者とその子孫であり、スペイン語を話す人々が多い。	ヒスパニック系は、メキシコやカリブ海諸国を含む中南米地域からの移住者、およびその子孫を指す呼称です。彼らはスペイン語を母国語とする傾向があり、地理的に近いメキシコ国境沿いの南部や西部の州（テキサス州やカリフォルニア州など）で、特に人口比率が高くなっています。近年のアメリカにおいて、最も人口増加が著しいグループの一つです。
問13	答え 2 デンバー	アメリカ合衆国の内陸山岳地帯、ロッキー山脈のふもとに位置するデンバーは、標高が約1,600mと非常に高い場所に位置しています。選択肢にある他の都市のうち、メキシコ湾沿岸のヒューストンや五大湖周辺のシカゴ、大西洋沿岸のニューヨークは、いずれも標高の低い平野部や沿岸部に位置しているため、この条件には当てはまりません。